

一般廃棄物処理施設整備事業（日明工場建て替え）について （北九州市公共事業評価に関する検討会議及び市民意見の募集結果）

1 北九州市公共事業評価に関する検討会議

（1） 検討内容

公共事業事前評価調書（事前評価 1）を提示し、「事業の必要性」を中心に検討。

（2） 検討結果

事業実施に向けた準備を継続することについて、すべての構成員から「異存はない」との意見。

2 市民意見の募集結果

（1） 募集期間

平成 28 年 8 月 17 日（水）から 9 月 15 日（木）まで

（2） 資料の配布・閲覧場所

各区役所・出張所等の市の施設 及び 北九州市ホームページ

（3） 市民意見

なし

3 検討会議の意見を踏まえた市の対応方針

事業実施に向けた準備を継続することとし、より事業内容が具体化された後に 2 度目の評価（事前評価 2）を行う。

4 事業スケジュール（予定）

平成 28 年度～平成 32 年度	環境アセスメント、技術検討、設計
平成 29 年度末頃	事前評価 2
平成 32 年度	着工
平成 36 年度末	竣工
平成 37 年度	供用開始

一般廃棄物処理施設整備事業（日明工場建て替え）について 【公共事業事前評価調書抜粋】

- **事業箇所** : 小倉北区西港町96番地2号

- **事業費** : 321億円（現状と同規模の600t/日とした場合）
（内訳 市負担22億円、循環交付金107億円、起債192億円）

- **事業概要** : ごみ焼却工場の寿命は概ね20年であるが、延命化工事を実施し、寿命を30年程度まで延長して使用している。
日明工場は平成3年の稼働以来延命化工事を経て25年が経過していることから、寿命到達後の更新を行うもの。

- **事業目的** :
 - 1 将来にわたり北九州市における一般廃棄物の安定処理を行う。
 - 2 災害時における安定処理を確保するとともに、地域の防災拠点としての機能を維持する。
 - 3 福岡県北東部地方拠点都市地域における中核都市として周辺都市を含めた広域処理を実施する。

- **事業位置図** :



公共事業評価の体系

